

## ◎東大和市 水防訓練

南街・桜が丘地域防災協議会 本部

東大和市と消防署等が連携し、水害による被害を最小限にする為、水防訓練が下記の通り実施されました。第一光ヶ丘自治会・栄一丁目自治会などの方々も参加し、降雨の中、本番さながらの訓練が行われました。

第1部(水防本部設置運営訓練、市役所本庁舎、一般公開なし、9:00~10:00)

第2部(水防工法訓練、市役所北側砂利敷き駐車場、市民の見学及び体験、10:00~11:00)

### ★第2部(水防工法訓練)の開始

訓練説明  
防災安全課 根岸様



### ★ドローンによる訓練状況の空撮



モニターに映し出されます

ドローン  
テント内でデモ飛行



## ★土砂災害倒壊家屋救出



ショベルカーによる土砂の除去

チェーンソーによる瓦礫切断



負傷者の搬出

## ★土のうの作成



終了を市長検閲



### ★積み土のう工法



完成です。

### ★連結式水のう工法



左側に注水



右側に注水



完成です。

連結しています。

## ★マンホール噴出防止工法



土のうをリレー手渡し。



完成です。

## ★簡易トイレ設置



組み立て中



完成です。

★都市型簡易水防工法



ポリタンク等  
身近なものを活用します。

★土のうを土のう置き場へ

貯め置かれた土のうは、水害時無料供与されます。  
問合せ先:防災安全課

★閉会式(講評他)



尾崎市長様



市議会議員の皆様



中間市議会議長様



星野消防団長様



岡田北多摩西部消防署長様



## 水害への日頃の心がけ

- 自宅周辺の排水溝などを点検して詰まりがあったら取り除きましょう。
- 地下階への浸水に備えましょう。
  - ・仕切り板や土のうで浸水防止
  - ・半地下・地下駐車場の排水ポンプ設備を確認
- 避難場所と持ち出し品を確認しておきましょう。
  - ・避難場所や持ち出し品等を記載した防災マップを市役所防災安全課で配布しています。

## 天気の変化に備える

- 天気予報から
  - 雷注意報、大雨や洪水の警報・注意報が出ている時、天気予報で「大気の状態が不安定」、「天気の変化」などの表現がある時は注意しましょう。
- 空の状態から
  - 「急に真っ黒な雲が近づいてきた」、「雷鳴が聞こえる」、「稲光が見えた」などの場合は注意しましょう。
- 川の状態から
  - 「水かさが増えてきた」、「濁ってきた」、「流木や落ち葉が流れてきた」などの場合は注意しましょう。
- 気象情報等の入手
  - インターネットの各種気象サイトから、気象情報や東京都の水防総合情報システムの雨量及び河川の水位情報などを入手しましょう。

【お問合せ先】  
 東大和市総務部防災安全課災害・防犯係  
 電話 042-563-2111  
 FAX 042-563-5931  
 E-mail bousaianzen@city.higashiyamato.lg.jp

## 2019年度東大和市水防訓練



※平成30年度訓練は雨天の中、本番さながらの実施となりました。

### 1. 実施日時

- 2019年6月9日(日)  
 ・水防本部の設置・運営訓練 (9:00~10:00)  
 ・水防工法 (10:00~11:00)

### 2. 実施場所及び訓練内容

- ・水防本部設置運営訓練 (市役所3階)  
 ・水防工法訓練 (北側砂利敷き駐車場)

### 3. 実施機関

東大和市、東大和市消防団、東京消防庁北多摩西部消防署、東大和建设同友会、東京消防庁災害時支援ボランティア、市内自治会

## 水防訓練プログラム

### 1 水防本部の設置・運営訓練 (9:00~10:00)

(図上訓練・実動訓練)

※上記訓練の見学はできません。

### 2 水防工法 (10:00~11:00)

【土砂災害倒壊家屋救出訓練】

東大和市消防団水防第1中隊  
 北多摩西部消防署  
 東大和建设同友会

【積み土のう工法】

東大和市消防団水防第2中隊  
 東大和市水防班

【連結式水のう工法】

東大和市消防団水防第3中隊  
 北多摩西部消防署

【マンホール噴出防止工法】

東大和市消防団水防第4中隊  
 東大和市水防班

【都市型簡易水防工法】

参加市民・自治会

※上記各訓練の見学は可能です。

### 3 検閲 (11:05)

### 4 講評・挨拶・来賓紹介 (11:15)

### 5 訓練終了・資器材撤収開始 (11:30)



## 水防工法の紹介

### □ 積み土のう工法

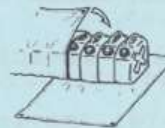
水防工法の基本といえる工法で、増えてくる水かさに合わせて、土のうを積み上げます。さらに、土のうが落ちたり流されないようにパイプ(鉄製の杭)を打ち込みます。堤防からの越水や地下街や地下室への浸水を防ぐことができます。

### □ マンホール噴出防止工法

噴出しているマンホールの周囲に、ペーパーや土のう等により囲い、噴出した雨水の水圧を利用し噴出を防止する工法です。

### □ 都市型簡易水防工法(代表的な活用例)

身近なものを活用することによって、家庭でも早いうちに浸水被害を減らすことができます。



ボトクワとレジシート



止水板



グラニューとレジシート



簡易水のうをザンボールに入れた後レジシートで覆う。

(画像等：東京消防庁HPより)

以上